



30by30

ノスリ(通年)



環境省「生物多様性のための30by30アライアンス」参加登録記念

ざっくり自然講座



エナガ(11~3月)

2022年4月に発足した熱塩加納未来会議は、むらかん(熱塩加納の魅力を探り発信)、遊休田の有効活用で鷺田行政区に鷺田ビオトープを造成、東町のびやか保育園、熱塩加納小学校、早稲田大学、福島大学が来訪。また、里山林を整備し、参加者の作業料を里山林で稼ぐビジネスモデルとして里山再生プロジェクトを始動、様々な地域づくり活動をしています。今年は環境省・生物多様性のための30by30アライアンス加盟団体として登録され、今後、国際OECMデータベース登録を目指します。今回のアライアンス登録を記念し、分かりにくい、難しい「生物多様性をざっくり知る!」をテーマに講座を開きます

生物多様性とか30by30とかネイチャーポジティブとか...難しい言葉を覚えるんじゃないくて

「自然」を楽しく考える!

自然の原則を知ることによって何かを得られるんじゃないだろうか...

中高生無料

参加費:500円/回

※5回券=1,000円(2回以上はお得)

※お1人分の参加費で同居のご家族何人でもOK



オゼイトンボ(5~8月)

お申込み→

mirai@nowdo.com

090-3543-1496

締切:開催前日正午



全5回 毎月第3木曜日18:00~19:30 熱塩加納公民館(第6研修室)

※10月16日のみ公民館第2研修室(2階)

第1回 8月21日「雑草はホントに強くたくましいのか?」

第2回 9月18日「スギ、ナラ、カシ。葉っぱの厚さはなぜ違う?」

第3回 10月16日「森林(山)の一生と人獣結界」(公民館第2研修室)

第4回 11月20日「海外からじゃない! 国内外来種の脅威」

第5回 12月18日「ネイチャーポジティブ? またカタカナかいっ!」

主催:熱塩加納未来会議

後援:喜多方市/民友新聞社/喜多方シティエフエム

講師:森田正明 ビオトープ計画管理士(AA054010号)

17:45開場、18:00~18:45おはなし、18:45~19:30質疑応答。

6年間、熱塩加納の自然を撮ってきた管理士のできるだけカタカナ・英語・専門用語を使わない! 覚えなくてイイ! 「お気楽講座」です。

コシマゲンゴロウ(春~秋)

※色鉛筆画の名前()内は鷺田ビオトープで良く見られる時期です



熱塩加納ポータル
6年間の自然記録



熱塩加納未来会議
Biotopなど





ざっくり自然講座



熱塩加納未来会議では、喜多方市のこれからは大企業・工場誘致ではなく、今、ここにある財産、すなわち平成の名水百選「榎峰渓流水」や環境省選定重要里地里山500の「ヒメサユリ群生地」「沼ノ平地区」「深沢・唐沢地区」ふくしま緑の百景「日中大桧沢のブナ原生林」、そしてたくさんの生きもの…他では真似のできない豊かな自然が地域を支える原動力だと考えていますこの6年間、熱塩加納で撮影した絶滅危惧II類(VU)は、サシバ、ハヤブサ、ゲンゴロウ、マルガタゲンゴロウ…準絶滅危惧(NT)は、オオタカ、ハイタカ、オナガミズアオ、クロゲンゴロウ、ガムシ、ヒメサユリ…。なお、高郷ではギフチョウ(VU)、キマダラルリツバメ(NT)。まだ撮影できてない種もたくさん!

「自然」を楽しく考える!

第1回 8月21日「雑草はホントに強たくましいのか?」

- 踏まれても踏まれても? たくましさは臨機応変さ!
- 和タンポポは西洋タンポポに駆逐されてしまうのか?
- 無限に咲く花? 咲かない花?

第2回 9月18日「スギ、ナラ、カシ。葉っぱの厚さはなぜ違う?」

- 落葉する! しない! 木々はそれぞれの戦略を持つ!
- 常緑樹の葉っぱの寿命って何年なの?
- 竹は草? イチゴはリンゴでサクラなの?

第3回 10月16日「森林(山)の一生と人獣結界」

- 熱塩加納未来会議の里山林で結界を張ってみる!
- 江戸時代までは野生生物の絶滅は無かった!
- 最後はブナの森になるなんてあり得ない?

第4回 11月20日「海外からじゃない! 国内外来種の脅威」

- 現代の定説では、放流しても魚は増えない?
- 今や生物の分類は遺伝子レベルの時代!
- 人が生きものを移動することを自然破壊と言う…

第5回 12月18日「ネイチャーポジティブ? またカタカナかいっ!」

- ネイチャーポジティブを5分で納得する!
- 「30by30アライアンス」に加盟した最終目標は?
- 喜多方市は生き残るために自然を活用する?

